

## 第1回部会（前回部会）における主な意見と対応状況

1. 日時 平成30年10月5日（金）午後2時から午後3時30分まで
2. 場所 くまもと県民交流館パレア9階 会議室4
3. 議事及び報告 (1) 熊本城の復旧状況について (2) 2019年度の熊本城特別公開について
4. 主な意見と対応状況

委員名	意見内容	回答・対応状況等
(1) 観覧ルート・来城者動線について		
谷崎委員	多くの来城者に対応するため、料金所が従前から二の丸広場に設置される案となっているが、加藤神社方面からの来城者は一度二の丸広場まで戻って入園券を買う動線になっているので、観光客の利便性等の観点から、例えば料金所の位置再考や西出丸ルートを塞ぐなど再検討願いたい。	2019年10月開通予定の西出丸ルートは平日（土曜日含む）のみの通行とし、ご指摘の状況となる特別公開日は来城者の混乱を防ぐため同ルートを閉鎖し、加藤神社方面からの来城者は今までと同様に棒庵坂から監物台樹木園横を通り二の丸広場に至る動線としたい。
西村委員	もぎり場に簡単な料金所を併設すれば、棒庵坂を上ってきた来城者が二の丸広場まで戻らずに加藤神社側から真っ直ぐ行くことができると思うので、その辺を含め少し検討願いたい。	
平井委員長	特別見学通路が完成した後（2020年度以降）の観覧ルートや来城者動線がどうなるのか示してもらいたい。	今回部会で提示
富田委員	万が一、緊急車両が通過する場合は、工事用スロープを通すことになるのか。	緊急車両動線も来城者動線上となり、基本的に緊急時は警備員等による人的対応となるため、緊急車両の乗入れ時の収容人数を想定した入場制限等の運用を予定しているところ。
(2) 入園料等について		
西嶋委員	料金体系、徴収の考え方など、この機会に踏み込んで設定していただきたいと思っており、この先20年でどのような料金徴収をしていくのかをしっかりと議論・検討してもらいたい。	今回部会で提示
(3) 今後の公開と活用について		
西嶋委員 伊東部会長	熊本城の公開と活用というものは相当幅広いテーマであり、公開活用部会等の開かれた場で、20年間の復旧をどう見せていくのかなど安全対策も含めてしっかりと議論をしていく必要があるのではないかと。	当面は、2019年秋以降の特別公開に向けた施策についてのご報告・ご議論をいただき、今後、復旧基本計画をベースに多様なご意見を頂きながら検討していきたい。